

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第25週(令和7年6月16日～6月22日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,017	42.28	-	↘	11	突発性発しん	18	0.31	0.42	↗
2	インフルエンザ ※3	40	0.42	0.29	↘	12	ヘルパンギーナ	18	0.31	0.64	
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	88	0.93	-	↗	13	流行性耳下腺炎	5	0.09	0.09	
4	RSウイルス感染症	3	0.05	1.32	↓	14	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.00	
5	咽頭結膜熱	38	0.66	0.63	↘	15	流行性角結膜炎	21	1.11	0.21	↗
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	133	2.29	1.46	↘	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	359	6.19	4.08	→	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
8	水痘	12	0.21	0.11		18	マイコプラズマ肺炎	13	0.65	0.03	→
9	手足口病	28	0.48	1.70	↗	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	126	2.17	0.02	↗	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.03	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	58	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
感染性胃腸炎	20	12	-	警報発令 (R7.3.13発令)	2.00	9.80	13.20	3.33	7.73	1.78	4.86
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22発令)	0.00	2.20	0.60	0.67	4.27	0.33	1.86
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	警報発令 (R7.6.19発令)	1.57	3.00	0.60	5.00	2.73	1.33	2.43

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 RSウイルス感染症 (10件 → 3件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	9	結核	9			1		5	3		
三類	12	腸管出血性大腸菌感染症	12	1						11	
四類	8	日本紅斑熱	2			1				1	
		レジオネラ症	6	1	1			3		1	
五類	148	ウイルス性肝炎	1						1		
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1					1			
		侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1			
		梅毒	5					3	1	1	
		百日咳	139	31	27	18		45	8	10	

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>